

今年度のがんばりを新しい年度につなげるために

～毎日少しずつ、春休みの課題を～

「できるだけ自らの成長を実感できるように」「少しでも勉強の積み残しをなくして次の学年に」と、多くの学級で、年度末の振り返り学習が進められています。

やっと理解できたことや克服した課題等、児童生徒のがんばりを新しい年度につなげるために、年度末の取組と春休みの課題をつなげる工夫が大切です。

そして、新学期には、春休みのがんばりをしっかりと認める準備を整えましょう。

子どもたちのわからないことを、少しでもなくしたいな・・・。

春休みに出した課題は、みんな解けているかな・・・。

ノートやプリントの点検の仕方を相談しておこう！



©岡山県ももっち

春休みの取組で、年度末の理解の定着をより確かなものに

年度末

修了式

春休み期間中

始業式

新学期

- ・短時間でも、毎日の継続的な取組にしましょう。
- ・児童生徒がやり切った満足感を味わえるようにしましょう。
- ・「できた」「わかった」で自信を育てましょう。

- ・年度末までの取組と同一問題や類似問題等で自信や意欲を付けさせる工夫をしましょう。
- ・励ましや声かけなど、保護者にも協力をお願いしましょう。

- ・課題プリントやノートへの丸付け等で、がんばりが評価できるよう、教員の分担等を相談しておきましょう。
- ・春休みの課題を活用して、定着状況を確認しましょう。

【参考】 県教育委員会が提供、配付した課題集の一部

- ・DVD「ふりかえりプリント集」
- ・たしかめ・トライシート
- ・学習到達度確認テスト
- ・調査問題を活用した課題集（春チャレンジ）
- ・「1文を2文に分けて書く」指導の補充問題
- 等

《晴れの国おかやま》

教育資料



クリック

←県総合教育センターHP

または県教育庁義務教育課HPからダウンロードできます。



春休みの間も児童生徒が学習意欲を継続できるよう、年度末に学校で取り組んだ学習とのつながりを感じられる計画を立てさせ、家庭学習の充実を図りましょう。